

放射線利用フォーラム 2015 in 高崎

—産学官連携による新産業創出を目指して—

2015年
2月17日(火)
13:00~17:30

会場

高崎シティギャラリー 入場無料

(高崎市高松町35番地1)

主催 (独)日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所
共催 高崎市
後援 文部科学省、群馬県、(公財)群馬県産業支援機構、高崎商工会議所、
NPO法人北関東産官学研究会

プログラム

【成果報告】(13:15~14:50)

- 暮らしに役立つ量子ビーム
—高崎量子応用研究所における研究成果の概要—
- 全身どこでもがんを見つけられる薬剤の開発
—新しいRIドラッグデリバリーシステム(RI-DDS)—
- ナノサイズの発光源をつくる
—放射線を利用した半導体の原子レベル制御—
- 産業応用に向けた新たなツールの開発
—大面積均一イオンビームの形成—

【特別講演】(14:50~15:25)

- 食べ物に放射線…?
—消費者目線の好奇心を活かした食品照射の体験実験—
食のコミュニケーション円卓会議 代表 市川まりこ

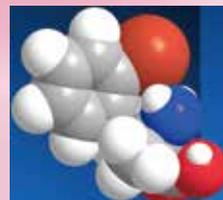
【実演・展示・技術相談】(15:25~16:15)

【原子力機構の技術移転への取組み】(16:15~16:25)

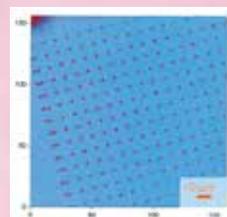
- 高崎地区における技術移転の取組み

【実用化間近の技術紹介】(16:25~17:25)

- 自動車用ゴム摺動部品への電子線照射グラフト重合の応用
- 産官学連携による放射線治療における三次元ポリマーゲル線量計の開発
- CMCゲルを用いた和紙吹き付け内装材『和紙職人』の開発、
ならびに用途開発



がん細胞を見つけ出す臭素76標識薬剤(オレンジが臭素)



ダイヤモンド中に放射線で配列させたナノ発光源



CMCゲルを用いた和紙吹き付けオブジェ



市川まりこ 代表

「食のコミュニケーション円卓会議は、旧い常識や思い込みにとらわれず、学びや体験を重視する新しい消費者団体です」



お問合せ

(独)日本原子力研究開発機構 高崎量子応用研究所
Tel. 027-346-9316 Fax. 027-346-9385
メールアドレス: taka-r.forum@jaea.go.jp